



Happy Halloween

地震に台風、猛暑と集中豪雨。大変難儀をした夏が終わり、突然秋がやってきました。ダメージを受けた草木を早く入れ替えなければ、と思いを馳せてふと庭を見やると、ハイビスカスの真っ赤な大きな花が咲いていました。夏の暑さに負けてしまった花、ダメージを受けしよんぼりとしている花、内面はともかく外面は暑さにも惑わされることなく大輪を咲かせる花。いろいろとあります。外見の変化には逆らえないものの、内に光る闘志は威風堂々。いつも、いつまでも元気で、たくましくありたいですね。

橋本町民運動会が猛暑を避け9月29日に開催されました。2～3日前から天気予報とにらめっこ、一喜一憂しながら前日準備、本番を迎えました。ふたを開けたら絶好の運動会日和。太陽は拝めないものの、適度な涼しさに参加する方々の心が弾みます。競技が始まると、子どもたちの多さにびっくり。小学生、中学生の頑張る姿、大きな声援に、大人も年配の方も、いつも以上に大きな、力強い力を発揮されていました。実行委員会の方々の献身的なお働きで、競技はスムーズに進行し、楽しい運動会を行うことが出来ました。終了後のお昼の〇〇は美味しかったですよ。

10月3日、杜のホールはしもとでオータムフェスティバルが行われました。午前中は橋本小、宮上小、旭小、3つの小学校の4年生による連合音楽会です。緊張した顔で舞台上がる小学生が、舞台では元気躍動。大きな声が杜のホールいっぱいに響き渡りました。ほっとした顔で舞台から降りてくる子供たちの、満足感でいっぱいの顔が印象的でした。演奏の間には橋本公民館利用団体のマジックショー、ピアノと朗読が行われ、小学生は大喜びでした。午後からは公民館を利用する10団体の演技、演奏。こんな素晴らしいホールで演奏できることはめったにありませんから、皆さん大満足です。橋本の芸術の秋を彩る一日となりました。小学校と公民館と文化財団杜のホール、三者が一体となって行うこの行事は、橋本ならではの行事です。ずっと続けていきたいです。

令和6年10月



相模原市立橋本公民館 館長 伊藤 孝久